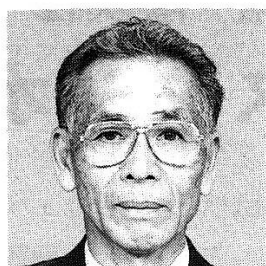


照明技術賞

- 最優秀照明賞** 劇映画部門 **息子** (松竹映像(株)) 担当 **青木 好文**
助手 藤田繁夫 横道将昭 土山正人 壺岐尾りつ子 野田正博
- 最優秀照明賞** TVドラマ部門 **西郷札** (株東京放送) 担当 **久保田芳實**
助手 飯島雅宏 堀口敦生 豊泉隆穂
- 最優秀照明賞** 産業記録映画部門 **ポルトガルを色彩る** (株電通プロックス) 担当 **酒匂 正弘**
- 最優秀照明賞** C・M部門 日本生命ナイスデー「旅館のマドンナ」(株電通プロックス) 担当 **小山 和彦**
助手 熊倉久雄 黒木勝司 砂田竜一 山澤一夫
- 特別賞** 劇映画部門 **無能の人** (ケイエスエス・松竹第一興業) 担当 **安河内央之**
- 特別賞** TVドラマ部門 **新十津川物語** (日本放送協会) 担当 **渡辺 恒一**
助手 平野 恒 斉藤信一 中村正則 白石 晃
- 特別賞** TVドラマ部門 **小樽運河** (株東京放送) 担当 **加藤 久雄**
助手 今井尚人 緒方啓志 八巻博保
- 特別賞** C・M部門 住友クレジットサービス・住友ビザゴールドカード「豊饒の時間 心の自由」(株A・C・A) 担当 **武田 淳一**
- 新人賞** 産業記録映画部門 **アインシュタインロマン第6回** (日本放送協会) 担当 **大木 豊男**
助手 岩壁正典
- 審査委員特別賞** C・M部門 サッポロビール・サッポロ(生)黒ラベル「ろ過の技」(株エンジンフィルム) 担当 **石川 博宣**
故伊藤幸夫 堀田正生 岩崎丈兒
- 第15回協会賞** 協会発展に尽くされた功績に対し
- 第15回協会賞** 永年勤続(40年) **増田 悦章**
- 第1回 伊藤幸夫賞** **大島 良一 内原 真也**

最優秀照明賞 劇映画部門 息子



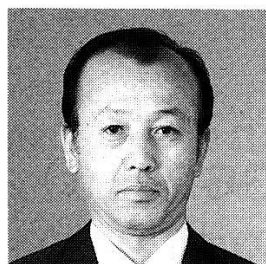
青木 好文

昭和2年7月2日生

昭和18年東京電機専門学校中退、昭和23年松竹大船照明部入社、35年技師担当、「男はつらいよ」シリーズ、「キネマの天地」、「息子」、「同胞」、「男はつらいよ」で受賞。

選定理由:「息子」の照明技術はシナリオを良く把握した高度の表現技術であり、作品の格調を高め、出色のものにした功績は多大であると認めここに最優秀照明賞を贈ります。

最優秀照明賞 テレビドラマ部門 西郷札



久保田芳實

昭和14年3月1日生

昭和32年4月(1957)松崎照明研究所入社。昭和36年4月(1961)東京放送入社。現在に至る。延年数36年間(照明に従事)。(近年制作参加ドラマ)東芝日曜劇場、とんぼ、こんな男と暮らしてみたい、スクラップ、ポルノ女優小夜子、セクシュアルハラスメン

てみたい、スクラップ、ポルノ女優小夜子、セクシュアルハラスメン

最優秀照明賞 CM部門 日本生命ナイスデー「旅館のマドンナ」



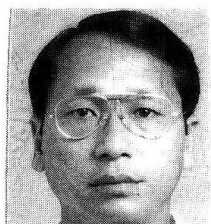
小山 和彦

昭和13年2月6日生

東京都出身。昭和31年私立日本学園高校卒業。同年照研入社。33年10月株式会社電通プロックス入社、現在に至る。作品歴 日本コカコーラ100年、三共リゲイン、各篇、三田工業、氷結、ダイハツ、リーザ、トヨタ、エクシブ、トヨタ、ED、東レ、花嫁人形、トヨタ・カリーナ、日立製作所、ホーガン、日本生命・ナイスディ 各編。

選定理由:ロケセットという困難な撮影条件にもかかわらず、複数の人物の動きにも破綻なく対応し、作品の内容に添った素晴らしい雰囲気表現したその技術は作品に大きく貢献したものと認め、ここにCM部門最優秀照明賞を贈ります。

特別賞 劇映画部門 無能の人



安河内央之

昭和21年10月24日生

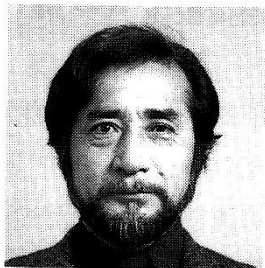
福岡県出身。昭和42年東京写真専門学校卒業。「小説吉田学校」で熊谷秀夫氏に師事。作品歴 第1回作「居酒屋兆治」、1986年「夜叉」にて日本アカデミー賞優秀賞受賞。

選定理由:「無能の人」の照明技術は、絵画的意図をめざす演出を充分理解し表現しており、照明技術者としての真価を発揮しています。その功績を認め、ここに平成三年度劇映画部門、特別賞を贈ります。

ト、東京カード物語、普通の結婚式、母のシルエット（フランスにて制作）、塀の中の懲りない面々、源氏物語。

選定理由：『西郷札』の照明は、明治維新の最中、人間の根底にある苦悩を良く理解し、克明に光を操り組み立てることで、作品のモチーフである男女の美愛の価値観を鮮明に表現している。その画像は終始格調高く、秀逸の極みといえる。ここにテレビドラマ部門最優秀照明賞を贈ります。

最優秀照明賞 産業記録映画部門 ポルトガルを色彩る



酒匂 正弘

昭和12年10月20日生

鹿児島県出身。昭和32年大映多摩川撮影所入社、42年依頼退職。同年電通映画社（現電通プロダクション）に入社。平成3年9月、依頼退職、現在フリー。作品歴 最近、CMの他にハイビジョンを初め、アイマックス等大型映像作品も手がける。’74年度ACC（照明賞）をマツダルーチェ「夜明け」で受賞。他ACC受賞作品多数。

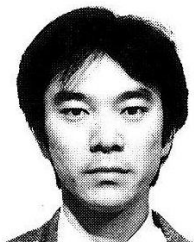
選定理由：うつりやすい素材の飾りタイルを目立たない程度のテカリと光りの方向性の工夫でタイルの美しさを表現した技術は作品の完成度を高めました。ここに平成3年度産業記録映画部門、最優秀照明賞を贈ります。

新人賞 産業記録映画部門 NHKスペシャル

『アインシュタインロマン』 第6回

大木 豊男

昭和36年5月22日生



山梨県出身。昭和55年4月日本放送協会、昭和55年～59年甲府放送局技術部（J V・R送出業務・番組制作・報道取材 担当）、昭和60年～日本放送協会放送技術局制作技術センター照明。主な作品 音楽番組『夜にありがとう』『音楽は恋人』担当。平成元年 スペシャル・ドラマ『七色村』LD担当、平成3年 テレビ人形劇『白いきりこと黒いきりこ』日本照明家協会新人賞受賞。

選定理由：作品導入部の二十世紀館の場面は創造的且、ある種の予感を感じさせるライティング手法は新人技術者として将来を嘱望されるものがあります。ここに平成三年度産業記録映画部門、新人賞を贈ります。

特別賞 CM部門 住友クレジットサービス 住友ビザゴールドカード「豊饒の時間 心の自由」

武田 淳一

昭和31年1月1日生

秋田県出身。昭和53年京都産業大学卒業。同年（有）照研入社、昭和58年退社、同年フリー照明助手、昭和61年ライティングディレクター、現在に至る。

作品歴 「SONYウォークマンさる」「JRクリスマスエクスプレス」「S&B食品 本生おろしわさび」、サントリー「角瓶 電話&ウイスキー」「ロイヤル 喜怒哀楽、人生讃歌」「90サントリーウインターギフト（ウイスキーがお好きでしょ）」、コンタック鼻炎「見えない恐怖」、住友VISAゴールドカード「豊饒の時間」

選定理由：作品の画面を二分するという大胆な色彩によるライティングの発想とその表現技法は創造的かつ印象的であり、その技術は高く評価されるもので、作品に大きく貢献したものと認め、ここにCM部門特別賞を贈ります。

特別賞 テレビドラマ部門 新十津川物語

渡辺 恒一

昭和13年9月16日生



昭和32年日本放送協会入局。日本放送協会放送技術局制作技術センター照明。主な作品 テレビ小説『娘と私』、大河ドラマ『国盗り物語』、大河ドラマ『黄金の日々』、大河ドラマ『忠臣蔵』

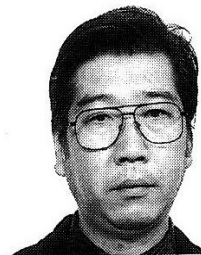
『峠の群像』『御宿かわせみ』『おしん』『宮本武蔵』『春日局』時代劇作品を主に照明を担当する。

選定理由：『新十津川物語』の照明は、明治時代の光を的確に分析し、色温度、採光、心理描写等、緻密な照明設計を行っている。映像美への探求は創意そのものであり、作品に対する理解、豊かな感性は見事開花し作品を格調あるものに仕上げています。ここにテレビドラマ部門特別賞を贈ります。

特別賞 テレビドラマ部門 小樽運河

加藤 久雄

昭和25年4月2日生



福島県出身。昭和47年12月（株）T.L.Cへ入社現在に至る。作品歴 東海TV 帯ドラ「やらいでか」でデビュー。TB S連ドラマ「年頃家族」「びんた」、TB Sドラマスペシャル「青い目の人形達」

TBS土曜サスペンス「勝田清孝に間違えられた男」、火曜サスペンス10周年記念「熱帯夜」、土曜ワイド芸術祭参加「もう一つの旅路」、各2

審査委員特別賞 CM部門 サッポロビール サッポロ（生）黒ラベル「ろ過の技」

石川 博宣

昭和19年3月9日生



東京都出身。昭和37年T.C.J.に入社。その後シューティングセンターを経て昭和53年にフリーとなり、事務所ハンズを結成し現在に至る。作品歴 カネ

ボウ化粧品、J R東海、サッポロビール、ホンダ、アクエリアス、三共ルル、東芝のあかり、丸井、花王、ナショナル、麒麟ビール、他
選定理由：全編を通して商品のもつシズル感に留意し、その商品の持つイメージは美しく表現されており、特殊撮影ともいえる条件の中で緊張感を貫いたひたむきな努力を認め、ここにCM部門審査委員特別賞を贈ります。